令和5年度以降の特定行為研修の区分変更 在宅Pと救急Pにオプションを加える

・令和4年度まで:21区分38特定行為区分

・令和5年度以降:在宅・慢性期領域パッケージ+救急領域パッケージ+オプション 17区分31特定行為

			年・任宅・慢性期頃域バッケージ+	パッケージとオプション			プライマリNPに必 要と考える特定行為
	区分		特定行為項目	在宅P	救急P	オプション	変更後
1	呼吸器 気道確保	1	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整				
2	呼吸器 人工呼吸療法	2	侵襲的陽圧換気の設定の変更				
		3	非浸襲的陽圧換気法のの変更設定				
		4	人工呼吸器管理がなされている者に対する鎮静剤の投与量の調整				
		5	人工呼吸器からの離脱				
3	呼吸器 長期呼吸療法	6	気管カニューレの交換				
4	循環器関連	7	一時的ペースメーカの操作及び管理				
		8	一時的ペースメーカリードの抜去				
		9	経皮的心肺補助装置の操作及び管理				
		10	大動脈内バルーンパンピングからの離脱を行うときの補助頻度の調整				
5	心嚢ドレーン	11	心嚢ドレーンの抜去				
,	胸腔ドレーン	12	低圧胸腔内持続吸引圧の設定及び設定の変更				
6		13	胸腔ドレーンの抜去				
7	腹腔ドレーン	14	腹腔ドレーンの抜去(腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む)				
	ろう孔	15	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換				
8		16	膀胱ろうカテーテルの交換	症例数免除			
9	栄養	17	中心静脈カテーテルの抜去				
10	栄養カテ管理	18	末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入				
	創傷管理	19	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去				
11		20	創傷に対する陰圧閉鎖療法	症例数免除			
12	創部ドレーン	21	創部ドレーンの抜去				
10	動脈血ガス	22	直接動脈穿刺法による採血				
13		23	橈骨動脈ラインの確保				
14	透析管理	24	急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過器の操作及び管理				
15	栄養・水分の薬 剤	25	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整	症例数免除	症例数免除		
		26	脱水症状に対する輸液による補正				
16	感染薬剤	27	感染徴候がある者に対する薬剤の臨時の投与				
17	血糖薬剤	28	インスリンの投与量の調整				
18	術後疼痛薬剤	29	硬膜外カテーテルによる鎮静剤の投与及び投与量の調整				
	循環動態薬剤	30	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整				
19		31	持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整				
		32	持続点滴中の降圧剤の投与量の調整				
		33	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整				
		34	持続点滴中の利尿剤の投与量の調整				
20	精神神経薬剤	35	抗けいれん剤の臨時の投与				
		36	抗精神病薬の臨時の投与		症例数免除		
		37	抗不安薬の臨時の投与		症例数免除		
21	皮膚損傷薬剤	38	抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射及び投与量の調整				